

トランプが、深層国家の大逆犯たちの大量逮捕と軍事裁判を 計画中（前半）

米連邦官報から写した文書が、下にリンクされている

【訳者注】これはキャバノー事件と共に、それと繋がって重要である。トランプの「泥沼清掃」計画の内容がどんなものか、ほぼわかり、彼が緻密な計画を、周到に立てていたことがよくわかる。彼の法整備の中に軍事裁判所があるが、普通の裁判所は、犯罪者どもがやっていて機能していないから、軍事裁判所を利用するのだ（しなければならない）というのは、賢明な、しかしあきれ果てた話ではないか？

法律用語が用いられているので、わかりにくい、「深刻な人権への暴力」とは、政府内に蔓延するペドフィリアのことに違いない。また、ヒラリー・クリントンの巨大な犯罪「ウラニウム・ワン」と言っているものについては、これをご参照ねがいたい。

<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/180117.pdf>

Daniel Newton, www.neonnettle.com

September 24, 2018

下に引用された記録文書を見ると、トランプ大統領が、深層国家の大逆犯たちの大量逮捕を実行すべく、腹を決めていることがわかる。

これら深層国家のスパイ活動家には、アンドルー・マッケイブ、ピーター・ストリゾク (Strzok)、ジェームズ・コーミー、それにバラク・オバマまで入っている。

米連邦官報から写された文書が、この記事の随所に含まれている。

Infowars の特別報告によれば：——キャバノーの米最高裁への承認は、タイムリーにこれを実行するためのカギだったのであり、これこそ、慌てふためいた左翼が、このような乱暴で過激なやり方で、キャバノーに対して虚偽の告発をねつ造し、統制された、資金十分の抗議運動を通じて、米上院が彼を承認しないように、舞台を仕組んだ理由である。

ひとたびキャバノーが法廷を主宰したとき、この文書は、合憲の「非常事態権力」を支えるのに必要なものであり、それは、戦争や国家的非常事態における政府の執行部門（現在、トランプ大統領がトップにある）に権力を集中させる。

事実：米合衆国は、2001年の9・11攻撃以来、宣戦布告状態で行動している。

事実：米合衆国は、2017年12月20日以来、トランプ大統領の署名した、国家非常事態宣言の下で行動している。（下の証拠文書を見よ）

この詳しいビデオ分析の中で、私は、トランプ大統領が、深層国家の国家反逆者の大量逮捕と、続いて、彼らを軍事法廷の下で、大逆罪で裁くことを、計画している証拠を明らかにしている。

これが正当で、合法的なものであるのは、深層国家の大逆犯たちによって、アメリカ合衆国に対して犯されている行為が、宣告された戦争中の反逆に当たるからである。

トランプ大統領が、ペンタゴン（国防総省）に対し、故意に、かつて考えられなかった膨大な予算を与えたのは、偶然ではない。

これはペンタゴンが、最高司令官であるトランプ大統領の指令で、深層国家大逆犯の軍事的逮捕を行うことに合意したからである。（注：我々はこれを戦争拡大準備かと思い、途方もない公約違反だと考えたが、そうでなかった。）

トランプ大統領は、私の考えでは、アメリカを庇護し、反米の深層国家の犯罪者集団が、この国を滅ぼし、その国家主権を終わらせようと、長年、画策してきた努力を、完全に破壊しようとしている。

これはトランプの執念とも言うべきものだ。彼は、2020年の選挙に再出馬しない可能性さえある。なぜなら、彼の反逆者逮捕と、アメリカに法の原則を取り戻す計画の全体は、ひとたびある目標が達成されたら、一步脇へ退く方が好都合かもしれないからである。（詳しい説明は下にある）

これを達成するために、トランプ大統領は、臨時の戒厳令を布く必要があるかもしれない。彼はこの期間の間、我々の支援を得て、全国的に秩序と礼節を維持しなければならないことを、心得ておかねばならない。深層国家の大逆犯たちの、逮捕と裁判が進行中だからである。

我々すべては、左翼からの集団暴力や混乱を、予想しておくべきである。彼らは、共産主義の反乱と暴力的な政府転覆を試みる計画書、「急進主義のルール」を実行するだろう。

この文書をご自分で見られたい——これが米連邦官報政府ウェブサイトに乗っているすべてである。

我々に直接つなぐことによって、インターネット検閲を避けてください。

ここに、この包括的なビデオに引用されている文書のリンクがある：——

文書 #1 . . . 「**深刻な人権への暴力、または腐敗に関わった人物の財産の差し止め**」

この文書は特定の、ヒラリー・クリントン、バラク・オバマ、ジェームズ・コーミー、ロバート・ミュラーの犯罪を、「腐敗」の項目の下に説明し、“ウラニウム・ワン” スキャンダルと、核兵器の能力をもつ材料をイランに手渡した、オバマの数十億ドルのマナー・ロンダリング活動に言及している。

文書は、大統領令が標的とするのは、こういう人物だと言っている：——

「どんな外国人でも、財務長官によって、国務長官や司法長官との相談の下に、現在の、または過去の政府役人になった者、または、そのような役人のために、また代わって、行動している人物で、腐敗の直接責任者、または共謀者、あるいは直接・間接的に関わった者である。そこに含まれる違法行為は、国家財産の違法占有、個人の利益のために私的財産を強制収用すること、政府の契約や自然資源の採取に関係した腐敗、または贈収賄である . . . 」

この説明はまさに、クリントン、コーミー、ミュラー、オバマ、ブレナン、マッケイブの行ったこと、またオバマ政権で行われた他のことを、指している。

これらは単に、連邦で起きた重罪を超えている。それらは、布告された戦争中に行われた、アメリカ合衆国に対する反逆行為である。

次にあげるのは、この文書に含まれた、トランプ大統領の国家非常事態の布告である：——

「したがって私は、世界中の深刻な人権への暴力と腐敗は、合衆国の国家安全に対し、対外政策や経済に対して、異常な、尋常ならざる脅威となるものであると決断し、ここに、その脅威に対処するために、国家非常事態を宣言する。」

文書 # 2・・・オバマ大統領による、「国家安全保障と非常事態準備の伝達の機能の課題」

この大統領令は、大統領に、すべてのメディア——インターネット・テック巨人（社会メディア）、ニュース・ネットワーク、ニュース・ウェブサイトを含めたすべて——に対する絶対的な統制権を与えるものである。それは特定のこのように言っている：——

…政府の連続性を支持する通信； 連邦、州、地域、および民族の非常事態準備と反応通信； 非軍事的執行部署通信システム； 危機的なインフラ保護ネットワーク； それに非軍事的通信ネットワーク、特に優先順位付けと復興に関して・・・

文書 # 3・・・「合衆国 Courts-Martial マニュアルへの 2018 年修正条項」

これは遙かにより読みにくいものだが、この文書は本質的に、大逆犯罪と反米深層国家の癒着を告訴する、政府の権利を確保するものである。そのすべては、現存するアメリカの法の下で、軍事裁判を通じて告訴することができる。

これによって、深層国家の大逆犯たちが、憲兵によって逮捕され、ペンタゴンによって運営される軍事裁判にかけられることが可能になる。そのさい、腐敗した法廷システムは、完全に通り抜けられるのであって、このシステムは、これまで、共犯関係の深層国家大逆犯や、“レジスタンス” 裁判官によって、故意の機能障害を起こしてきた。

これを達成するためには、トランプ大統領は臨時の戒厳令を布告しなければならない。

私の記録のために、私は、何千という深層国家の大逆犯を逮捕して起訴するこの努力を、完全に支持するものである。彼らはアメリカの癌になっている。あなたは、ジェームズ・コーミーが、共産主義者であったことを知っておられたでしょうか？ ジョン・ブレナンは、もちろん、彼の成人後の生涯を通じて共産主義者であり、バラク・オバマは過激なムスリムで、アメリカを軽蔑し、毎日、いろいろな陰険な手段を用いて、それを覆そうとしている。

まず第一に、バラク・オバマは、不法の“スパイゲート”のスパイ行為を、トランプの選挙運動員に対して行うことを、個人的に許可した。オバマはまた、中国が、2,100 万の米国軍人記録をハックするのを許し、ペンタゴンのデータベース全体が、共産党中国の手に、うまく渡るように計らった。

アメリカに対する、オバマの大逆的な犯罪の十分な詳しい説明については、REAL.ビデオか

らの、この極めて重要なビデオを見られるとよい。(それはユーチューブから、明らかな理由で追放された。) :—

ヒラリー・クリントン、バラク・オバマ、アンドルー・マッケイブ、ロレッタ・リンチ、ピーター・ストリゾク、そして長いリストをなす他の大逆犯たちは、数年間にわたって、アメリカを内部から破壊し、命令者であるグローバリストの運営する共産主義政権に、交代させようとしてきた。(以上前半)